

ご挨拶

東京都立足立特別支援学校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。

本校の校長として、5年目の学校経営にあたります。鈴木 常義(すずき つねよし)です。どうぞ、よろしく願いいたします。

3月19日(水)の第45回卒業式当日は、大雪が降る中、2025年に2025人目の卒業生に卒業証書を手渡すという記憶に深く刻まれる式となりました。4月に入り、始業式や入学式に合わせるかのように暖かな日が戻り、その日差しは、生徒たちの前途を明るく・優しく照らしてくれているかのようです。令和7年度は、普通科20学級(114名)・職能開発科6学級(59名)の26学級(173名)でスタートします。昨年度よりも3学級増え、ますます活発な学校生活が期待できます。学校行事や部活動など、二つの学科の協働による相乗効果が発揮できるよう、教職員一同精一杯努めてまいります。

本校は、高等部単独の知的障害特別支援学校で、普通科と職能開発科の二つの学科を設置しています。職能開発科は、東京都特別支援教育推進計画(第一次実施計画)に基づき、平成19年に設置された普通科職業コースの実績のもと、軽度から中度の生徒を対象とする新たな職業学科として、平成26年に東京都で初めて本校に設置されました。都内全域を通学区域とし、入学にあたっては「適性検査」と「面接」による選考を行う、企業就労100%を目指す学科です。

ホームページでは、日常の学習や学校行事などの様子をご紹介します。ご好評をいただいた「教員一人一回以上の授業紹介」も継続して行います。X(旧Twitter)を活用した情報発信とともに、ご覧いただき、本校の教育活動へのご理解を深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和7年4月



東京都立足立特別支援学校長

鈴木 常 義